



支 出

款 項	予 算 現 額			支 出 済 額	予算現額と支出済額との比較	備 考
	当初予算額	補正予算額	計			
1 事業費	1,147,094,000 ^円	△533,374,000 ^円	613,720,000 ^円	586,871,286 ^円	26,848,714 ^円	
1. 土地取得費	1,147,094,000	△533,374,000	613,720,000	586,871,286	26,848,714	
2. 土地造成費	0	0	0	0	0	
3. 受託事業費	0	0	0	0	0	
2 管理費	650,000	0	650,000	179,100	470,900	
1. 事業管理費	0	0	0	0	0	
2. 一般管理費	650,000	0	650,000	179,100	470,900	
3 借入金償還金	0	57,746,000	57,746,000	57,746,000	0	
1. 借入金償還金	0	57,746,000	57,746,000	57,746,000	0	
2. 債券償還金	0	0	0	0	0	
4 業務外支出	52,266,000	△20,480,000	31,786,000	31,785,827	173	
1. 支払利息	52,266,000	△20,480,000	31,786,000	31,785,827	173	
2. 雑費	0	0	0	0	0	
5 予備費	117,000	0	117,000	0	117,000	
1. 予備費	117,000	0	117,000	0	117,000	
合 計	1,200,127,000	△496,108,000	704,019,000	676,582,213	27,436,787	

収入総額 677,343,899

支出総額 676,582,213

収入支出差引残額 761,686

昭和50年5月9日

福生市土地開発公社

理事長 篠崎俊夫



資産の

預金

土地

資

負債の

借入金

負



財 産 目 録

昭和50年3月31日現在

資産の部

	種 別	金 額	備 考
預 金	定 期 預 金	5,000.000 ^円	基本金 5,000.000
	普 通 預 金	2,109.451	
	計	7,109.451	
土 地	東口開発用地外18	570.257.629	面積 11.168.95m ²
資 産 合 計		577.367.080	

負債の部

	種 別	金 額	備 考
借入金	長 期 借 入 金	587.952.500 ^円	土地取得借入
			金利分借入
負 債 合 計		587.952.500	

昭和49年度福生市土地開発公社貸借対照表

(昭和50年3月31日)

単位円

資 産 の 部

1 流動資産

(1) 現金預金 7,109,451

(2) 土 地 570,257,629

流動資産合計

577,367,080

負 債 の 部

2 固定負債

(1) 長期借入金 587,952,500

負債合計

587,952,500

資 本 の 部

3 資本金(基本金)

(1) 基 本 金 5,000,000

基本金合計

5,000,000

4 欠 損 金

(1) 利益準備金 1,347,765

(2) 当期純損失 16,933,185

(3) 欠 損 金

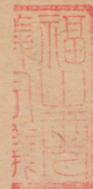
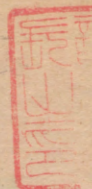
15,585,420

資本合計

△10,585,420

負債資本合計

577,367,080



昭和49年度福生市土地開発公社損益計算書
(昭和49年4月1日から昭和50年3月31日まで)

1 事業収益

	円	円
(1) 土地売却収益	2,310,118	2,310,118

2 事業費用

(1) 備 消 品 費	16,100	
(2) 委 託 料	163,000	179,100

営 業 利 益		2,131,018
---------	--	-----------

3 事業外収益

(1) 受取利息	1,388,765	
(2) 他会計補助	500,000	1,888,765

当年度総利益		4,019,783
--------	--	-----------

4 事業外費用

(1) 支払利息	20,952,968	20,952,968
----------	------------	------------

当年度純損失		16,933,185
--------	--	------------

昭和49年度福生市土地開発公社事業報告書

4月早々に、昨年からの継続事業である福生駅東口開発事業の減歩緩和用地の一部、並びに南東地区学習等供用施設用地の買収に着手することにより、4月中旬に売買契約を締結することができた。

また、公共用地の代替地については、多摩河原土地区画整理事業区域内の保留地を、5・9・12月の3回にわたり計10,168.76平方メートル、473,152千円の用地を買収した。

なお、東口開発の減歩緩和用地については、4月以降継続して、各権利者との交渉の結果、2月に入り二権利者から計334.52平方メートル、29,988千円を買収することにより、買収希望面積の約40パーセントを達成することができた。

昭和50年4月28日

福生市土地開発公社

理事長 篠崎俊夫 殿

福生市土地開発公社

監事 高水

監事 生子国



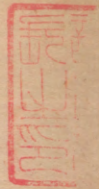
福生市土地開発公社決算等の審査意見に
ついて

福生市土地開発公社定款第7条第4項の規定により、昭和49年度福生市土地開発公社の決算等について審査の結果、次のとおり意見を付します。

- 1 審査の期間 昭和50年4月25日
- 2 実施の場所 二階会議室
- 3 審査の対象 昭和49年度福生市土地開発公社決算及び事業報告

4 審査の結果

審査に付された収入支出決算書、その他付属調書は、関係法令等に準拠しており、決算の計数は、関係諸帳簿、証書類と照



合の結果、計数には誤りは認められなかつた。

また事業計画執行上の面についても、鋭意努力した点は十分認めることができる。

なお、公共用地の代替地として買収した多摩河原土地区画整理事業地内の保留地については、公社の財政事情等も考慮し、今後公共事業等の計画ともからめ、代替地の計画的売却を立てる必要があると判断される。



昭和50年度福生市土地開発公社予算

福生市土地開発公社



昭和50年度福生市土地開発公社予算

(総 則)

第1条 昭和50年度福生市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(収入支出予算)

第2条 収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ455,320千円と定める。

2 収入支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は「第1表収入支出予算」による。

(長期借入金及び債券発行の限度額)

第3条 長期借入及び債券発行の限度額は248,002千円と定める。

2 前項の限度額のうち、本年度において借入又は発行を行わなかつた金額は、翌事業年度に繰越して借入れ又は発行することができる。

昭和50年3月31日

提出者 福生市土地開発公社

理事長 篠崎俊夫